

衛研発第1217001号

令和2年12月17日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長  
(公印省略)

遺伝子医薬部 第一室長の公募について

謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、当所伝子医薬部において第一室長を公募することとなりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

遺伝子医薬部 第一室長(厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所遺伝子医薬部においては、遺伝子治療用製品、核酸医薬品、分子標的医薬品、体外診断用医薬品、放射線医薬品等の先進的な医療用製品について、その品質・有効性・安全性の確保に資する試験・研究を行っている。今回公募する遺伝子医薬部第一室長は、ウイルスベクター、ゲノム編集製品、mRNA製品等の遺伝子治療用製品の品質・有効性・安全性に関する研究業務を遂行する。

3. 応募資格

- (1)薬学系、医学系、生命科学系又はそれらの関連領域における博士の学位取得後、概ね10年以上の研究歴を有すること。
- (2)分子生物学、分析化学等に関する幅広い専門知識と研究経験、並びに関連分野での十分な研究業績を有していること。
- (3)遺伝子治療用製品に関するレギュラトリーサイエンスについて理解があり、関連する分野での業績があることが望ましい。
- (4)mRNA製品の品質評価に即応できる知識と能力を有すること。
- (5)研究室を指導・掌握する管理能力と人柄を有すること。
- (6)研究所内外の研究者と連携・協力して必要な研究業務を主導的に推進する意欲や能力、並びに人柄を有すること。
- (7)厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と役割に対する責務と意欲を有すること。
- (8)外国人との専門分野での打ち合わせ、議論を行うに足る十分な英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1)履歴書(<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html> に掲載されている様式、又は市販の横書き履

履歴書用紙、あるいはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の学歴・職歴、所属学会・公的委員会・教育歴、賞罰、免許・資格を記入し、写真(6か月以内に撮影)を添付すること。)

- (2) 現在までの主要研究概要(A4用紙3枚程度、カラー可)
- (3) 研究業績目録(原著論文、総説、解説、単行本、講演、学会発表、受賞歴等)及び主要論文別刷(5報以内)
- (4) 現在までの競争的研究費の獲得状況
- (5) 将来への抱負(陳述書)(A4用紙2枚以内)
- (6) 学位記(写し) あるいは学位取得を証明できるもの、又は大学院博士課程の修了証明書
- (7) 推薦状(複数可)
- (8) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類

※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること(ステープラーは使用しない)。

※(2)～(5)、(7)、(8)は様式自由。

※応募書類は返却しません。

#### 5. 応募締切

令和3年1月29日(金)12時(必着・締切日厳守)

#### 6. 選考採用試験

(1) 書類審査 令和3年2月上旬(予定)

(2) 面接試験 令和3年2月中旬(予定)

※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所。

#### 7. 採用予定年月日

令和3年4月1日

#### 8. 処遇

(1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」(昭和25年法律第95号)等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。

(2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)です。

(3) 年20日の年次休暇(採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。)のほか、特別休暇(夏期・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されています。

#### 9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「遺伝子医薬部第一室長応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

#### 10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課 人事係長 太刀川 晃右

電話:044-270-6600 内線1103

E-mail:tachikawa@nihs.go.jp